



メンバー表

関東大学リーグ戦1部 第10節

2024/11/24

11:30 Kick Off

秩父宮

大東文化大学 (Host)			法政大学 (Visitor)		
合計得点	前半	後半	前半	後半	合計得点
			T		
			G		
			PG		
			DG		
			計		

レフリー
岡崎延也(関東協会)
タッチジャッジ
佐藤芳昭(日本協会A)
長谷川匠(関東協会)
味岡康(関東協会)

大東文化大学						
#	Pos.	氏名	資格	学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	小田桐 祭		3	174/107	磐城高校
2	HO	嵯峨 嗣侃		4	169/97	将軍野中学 → 秋田中央高校
3	PR	リサラ・フィノウ	F	4	189/120	青森山田高校
4	LO	板橋 弦大		4	178/99	シルクスRS → 桐生第一高校
5	LO	佐々木 柚樹		4	188/105	八戸工業高校
6	FL	蓑洞 功志		4	173/90	御田中学 → 御所実業高校
7	FL	信原 巧		2	177/94	我孫子RS → 大東文化大学第一高校
8	No.8	大竹 慶宣		3	181/93	南茨城RS → つくば秀英高校
9	SH	足立 祥英		4	170/73	城南スポーツRC → 東福岡高校
10	SO	福井 真仁		4	171/82	楠葉中学 → 京都成章高校
11	WTB	大方 維織		1	166/64	ワセダクラブ・RS → 青森山田高校
12	CTB	ハニテリ・ヴァイレア	F	4	180/100	青森山田高校
13	CTB	橋本 颯太		3	177/90	熊谷東中学 → 熊谷工業高校
14	WTB	神田 永遠		4	170/82	浄心中学 → 中部大学春日丘高校
15	FB	タヴァケ・オト	F	3	182/97	御所実業高校
16		大西 樹		3	166/93	西中学 → 御所実業高校
17		橋口 博夢		2	167/94	浦和RS → 昌平高校
18		小田島 采輝		1	175/125	田園RS → 國學院大学久我山高校
19		進藤 優弥		2	183/100	秋田中央高校
20		ノア・トファエオノ	F	1	191/110	WaverleyCollege
21		鎌水 力暉也		3	168/74	山形第一中学 → 山形中央高校
22		原田 光貴		4	181/84	岡山RS → 石見智翠館高校
23		小澤 匠		1	180/89	函館RS → 札幌山の手高校

法政大学						
#	Pos.	氏名	資格	学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	守安 史成		2	171/100	田園RS → 桐蔭学園高校
2	HO	花澤 祐太		1	175/105	法政大学第二中学 → 法政大学第二高校
3	PR	渡辺 明志		4	171/106	筑紫丘RCJS → 佐賀工業高校
4	LO	山内 滉太		2	189/100	世田谷区RS → 昌平高校
5	LO	細川 幹太		3	185/103	小平第五中学 → 國學院大学久我山高校
6	FL	大沢 空		1	172/90	秋田北中学 → 秋田工業高校
7	FL	三浦 幹太		2	184/78	将軍野中学 → 秋田中央高校
8	No.8	宮下 晃毅		3	185/96	尼崎RS → 報徳学園高校
9	SH	小山田 裕悟		3	170/70	多摩R&BJr.RC → 桐蔭学園高校
10	SO	鈴木 颯太		2	174/80	天王南中学 → 秋田工業高校
11	WTB	小林 雅治		4	173/81	法政大学高校
12	CTB	田中 大誠		3	176/91	ワセダクラブ・RS → 國學院大学栃木高校
13	CTB	中井 駿		4	172/84	草香江RS → 大分舞鶴高校
14	WTB	炭竈 柚斗		2	174/99	関RS → 報徳学園高校
15	FB	北川 拓来		3	170/78	ベイ東京Jr.RC → 昌平高校
16		佐野 祐太		4	176/95	甲府RS → 目黒学院高校
17		澤村 勇介		2	170/100	尼崎RS → 尾道高校
18		本山 淳祥		1	187/125	佐賀市立川副中学校 → 佐賀工業高校
19		上杉 太樹		4	190/92	かしいYR → 東福岡高校
20	Re.	植浦 慎仁		2	180/92	芦屋RS → 報徳学園高校
21		箕輪 大地		2	169/73	千歳中学 → 石見智翠館高校
22		渡辺 圭祐		1	181/90	豊田RS → 中部大学春日丘高校
23		佐川 一真		1	174/82	ワセダクラブ・RS → 専修大学松戸高校

* 背番号の白抜きはキャプテン * 資格は F:外国籍, A:アジア, E:特別 * メンバーは変更になる場合があります。メンバーボードをご確認下さい。

『FOR ALL, FOR EARTH. 日本ラグビー協会は、いつも環境に配慮した活動をめざしています』